



# ブロードキャスト ウィンドウ の使用方法

管理者は、着信コールをキューに置いて、コールが到着したときに使用可能なアテンダント、またはコールへの応答前に使用可能になったアテンダントへコールをブロードキャストするように Cisco Unified CallManager Attendant Console を設定できます。ブロードキャスト コールは、[ブロードキャスト] ウィンドウで確認できます。コールは、アテンダントがコールに応答するまで、[ブロードキャスト] ウィンドウに残ります。ユーザは、キーボードショートカット、コンテキスト メニュー、メニューバー、またはマウスを使用してブロードキャスト コールに応答できます。

この章では、次のトピックについて取り上げます。

- [ブロードキャスト コールへの応答 \(P.8-2\)](#)

## 関連項目

- [ブロードキャスト ウィンドウ \(P.1-8\)](#) (解説)

## ブロードキャスト コールへの応答

Attendant Console では、応答されていないブロードキャスト コールを表示し、それに応答することができます。キューに入れられたコールに応答するには、次の手順を実行します。

- 応答するコールを右クリックして、コンテキスト メニューから [応答] を選択します。
- 応答するコールをクリックした後、[通話制御] ツールバー上で [応答] ボタンをクリックします。
- 応答するコールをクリックして、[アクション] メニューから [応答] を選択します。
- [ブロードキャスト] ウィンドウでコールをダブルクリックし、マウスを使用して、強調表示されているコールを [応答] ボタンの上にドラッグします。
- コールを [ブロードキャスト] ウィンドウから [オペレータ回線] ボタン上にドラッグします。
- PC のキーボード上で **Ctrl + A** キーを押します。

### 関連項目

- [ブロードキャスト ウィンドウ \(P.1-8\)](#) (解説)